

**BOXSCORE**
【ボックススコア】

発行日: 2017/06/04

開催日: 2017/6/4

開始時間/終了時間: 09:59 TIP OFF /

会場: 東京体育館 Aコート

主審: 渡邊 整

副審: 笠島 喜与都、岩井遼河

日本体育大学柏高等学校(千葉)

94

25 -1st- 15
27 -2nd- 17
24 -3rd- 9
18 -4th- 14

55 埼玉栄高等学校(埼玉)

日本体育大学柏高等学校(千葉)

No.	S	Player	PTS	3P FG			2P FG			FT		F	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A		M	A		M	A		OR	DR	TR					
4		伊藤 亮啓(CAP)	0	0	2		0	0		0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	06:53
5	*	長根 賢太	18	1	2		6	11		3	4	2	2	2	4	1	0	1	0	31:37
6	*	小出 柊也	12	2	3		2	8		2	2	2	0	3	3	2	0	2	0	29:39
7	*	坂田 拓真	8	0	0		3	5		2	3	1	2	4	6	1	1	0	1	26:51
8		望月 孔貴	3	0	1		1	4		1	2	2	1	1	2	0	0	0	0	04:26
9		吉井 晴哉	2	0	2		1	3		0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	07:56
10	*	テムヴィ カセンド イヴォン	19	0	0		8	12		3	3	2	4	15	19	2	1	0	1	22:11
11		小川 雄士	2	0	0		1	2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	02:27
12		小市 涼太	2	0	0		1	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	02:27
13	*	前田 剣佑	13	0	4		5	12		3	3	3	0	1	1	3	0	0	0	23:09
14		飯塚 環	2	0	0		1	2		0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	10:40
15		ダウダ ジャキテ	11	1	1		4	7		0	0	0	0	9	9	0	0	0	1	15:20
16		渡辺 優介	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	01:43
17		澤田 樹	2	0	0		1	2		0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	12:04
18		須知 友哉	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	02:27
TEAM SCORE			0				0	0				0	3	6	9	0				
合 計			94	4	15		34	69		14	17	15	13	44	57	12	2	5	3	199:50
				26.7%			49.3%			82.4%										

埼玉栄高等学校(埼玉)

No.	S	Player	PTS	3P FG			2P FG			FT		F	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A		M	A		M	A		OR	DR	TR					
4	*	井上 大晟(CAP)	15	2	9		4	15		1	1	4	1	5	6	1	0	2	0	39:58
5	*	甘楽 港大	6	0	1		2	11		2	2	1	3	2	5	1	0	0	0	38:14
6		宮内 誓司																		DNP
7		星 海斗	3	0	2		1	6		1	2	0	1	2	3	4	0	2	0	27:19
8	*	金子 和馬	2	0	1		1	6		0	0	5	0	0	0	1	0	0	0	15:11
9		宮坂 日呂意	1	0	0		0	3		1	2	1	1	0	1	0	0	0	0	07:00
10	*	田中 志門	22	3	10		5	16		3	4	3	0	2	2	2	0	1	1	36:36
11		遠藤 柚希																		DNP
12	*	ミサカボ ベニ	6	0	0		3	7		0	0	3	3	3	6	0	0	0	1	28:48
13		羽柴 伊吹	0	0	0		0	0		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	06:44
14		高橋 涼太																		DNP
15		松田 昂斗																		DNP
16		二ノ宮 大輝																		DNP
17		磯部 海世																		DNP
18		駒場 晨吾																		DNP
TEAM SCORE			0				0	0				0	3	4	7	1				
合 計			55	5	23		16	64		8	11	18	12	18	30	10	0	5	2	199:50
				21.7%			25.0%			72.7%										

PTS: ポイント

3P: 3ポイントシュート

2P: 2ポイントシュート

FG: フィールドゴール

M: 成功

A: 試投

FT: フリースロー

F: ファウル

OR: オフェンスリバウンド

DR: ディフェンスリバウンド

TR: トータルリバウンド

TO: ターンオーバー

AS: アシスト

ST: スティール

BS: ブロックショット

MIN: 出場時間(分)

S: スターター

%: シュート率

OT: 延長

留学生センター#10を軸に順当に勝ち上がってきた日体大柏と、1点差の激戦を制して勢いに乗る埼玉栄が対決する準決勝。両チームともマンツーマンでスタートする。高さに勝る日体大柏は次々とペイント内にアタックして得点を重ねる。対する埼玉栄は確立の良いアウトサイドシュートを決め、互角の立ち上がりとなる。日体大柏は#10が連続でゴール下を決め、徐々にリードを広げていく。25-15と日体大柏がリードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド、埼玉栄は#7のドライブからディフェンスを崩していく。ディフェンスでも素早いヘルプで固く守り、簡単には主導権を渡さない。残り5分46秒、日体大柏#6が速攻から3Pシュートを決め、38-22と点差が開いたところで埼玉栄がタイムアウト。その後も流れは変わらず、日体大柏が力強いプレイでリードを広げていく。それでも埼玉栄は#4が連続でアウトサイドシュートを決めて食い下がる。52-32で前半を終了する。

後半も両チームマンツーマン。日体大柏はバランスの良いオフェンスを組み立て、インサイド・アウトサイドと次々とゴールを奪っていく。埼玉栄も動きの中からスクリーンプレイをうまく使い、#10のアウトサイドで応戦するが、ペースをつかむことはできない。このピリオドも日体大柏がリードを広げ、76-41となる。

第4ピリオド、日体大柏はメンバーを交代して戦う。埼玉栄はディフェンスでのプレッシャーを強め、ボールを奪いにいく。日体大柏は控えのメンバーも守りが固く、留学生センター#15がゴール下を支配する。なかなか思うように点差が縮まらない埼玉栄だが、ルーズボール・リバウンドに次々と飛び込み、最後まで思い切ったプレイを続ける。最終的には94-55で日体大柏が勝利。Bブロックの決勝戦へと駒を進めた。

担当者: 松岡 悠貴